

みんながアスリート！ 実施報告書

- 1 競技名 陸上競技
- 2 開催期日 平成30年8月12日（日曜日）
- 3 開催場所 宮崎県立みやざき中央支援学校
- 4 参加選手数 40名（うち5名は欠席）
競技専門部 8名
協力チーム なし
- 5 活動報告

7：30 競技役員打ち合わせ	10：30 サーキット運動
8：00 会場設営	(ミニハードル、ラダー、コーンタッチ、
9：00 受付	メディシンボール投げ)
9：30 開会式	11：10 リレー
9：40 ウォーミングアップ	11：40 クールダウン
(体操、ストレッチ、マーカーチェンジドリル、	11：50 閉会式
タグラグビー的追いかけっこ（全員で）	12：00 参加証配布、解散



感想

朝方までの雨の影響で運動場がぬかるみ、体育館での実施となった。狭い空間での活動で、動きが制限される中で、スタッフ間でアイデアを出し合い、充実した活動にすることができた。非常に湿度が高く暑い中での活動で、熱中症が心配されたが、数名不調を訴えた選手はいたものの、大きな事故なく無事に終えることができた。今後に向けてまた異なる場所での活動となっていくが、事業の啓発の在り方、実施時期の検討、活動する場所における最適な活動の検討、今後の本事業の方向性の共通理解等、1回目を終えて課題も多く分かってきたので、今後の事業の充実のために、課題を一つ一つ改善、検討し、2回目以降の活動に生かしていきたい。

みんながアスリート 実施報告書

- 1 競技名 バスケットボール
- 2 開催期日 平成30年 8月12日(日曜日)
- 3 開催場所 運動公園体育館
- 4 参加選手数 6名(うち2名は欠席)
競技専門部 6名
協力チーム ブルーホーク8名
- 5 活動報告

- 1 受付
- 2 開始式
- 3 ウォーミングアップ
- 4 ドリブル鬼ごっこ(しっぽ取り)
- 5 シュートゲーム
- 6 試合
- 7 閉会式

写真(2枚)



感想

心配していたとおり気温湿度が高かったが、準備していただいた給水等や扇風機もあったおかげで熱中症等の事故もなく実施することができた。準備していただいた方々に感謝したい。競技の実施にあたっては役員間で共通理解のもと適宜給水、休憩を行い、随時健康観察を行ったことも良かった。当日欠席もあり、さらに参加人数が少なく寂しく感じたが、人数が少なくても地道に活動していきたい。実施内容については、参加してきた選手の実態に合わせて柔軟に変更して実施した。選手の笑顔もたくさん見られて目標としていた、楽しませて帰宅させることはできたと思う。また、今回の参加者1名が社会人チームの練習会にその後参加してくれた。

みんながアスリート 実施報告書

- 1 競技名 サッカー

- 2 開催期日 平成30年8月12日（日曜日）

- 3 開催場所 木の花ドーム

- 4 参加選手数 17名（うち3名は欠席）
 競技専門部 6名
 協力チーム テゲバジャーロ宮崎

- 5 活動報告

9：20～ 開会行事
9：30～ ブラジル体操、ストレッチ
9：45～ 手つなぎ鬼ごっこ
10：00～ ドリブル鬼ごっこ
10：20～ パス練習
10：40～ シュート練習
11：00～ ゲーム
11：30～ 閉会行事



感想

ドーム内という快適な環境の中で、安全に楽しく実施することができた。テゲバジャーロの選手も積極的に子供たちにかかわったり、デモンストレーションを見せて子供たちを魅了したりして、子供たちにサッカーの素晴らしさを伝えようと一生懸命に取り組んでくれたのがありがたかった。私の実態把握が足りておらず、肢体不自由のある子供やボールにうまくかかわることができない子供に対する配慮が不足していたが、周囲の職員が臨機応変に対応していただいた。より活動がスムーズに安全に楽しくなるために、次回は実態把握とそれに基づいた支援の在り方を職員間でより密に情報共有するようになりたいと思う。

みんながアスリート 実施報告書

- 1 競技名 FD
- 2 開催期日 平成30年8月12日（日曜日）
- 3 開催場所 木の花ドーム
- 4 参加選手数 17名（うち4名は欠席）
競技専門部 8名
協力チーム 宮崎県障がい者FD協会
- 5 活動報告

今回、事業名が「みんながアスリート！」に変更されたことをきっかけに、レクリエーションスポーツとしての性格を強めた取り組みを行った。大きな変更点として、ディスクキャッチやドッジビーの時間を十分に確保したことで、他者との関わりを増やしたことが挙げられる。また、ディスタンスの練習を全体で一斉に行ったことで、ディスクを投げることへの抵抗感、緊張感、不安感などを弱めた。結果として、保護者やスタッフ、選手たちより、「楽しそうに取り組んでいる」「参加させてよかった」「楽しかった」「また来たい」などの声を聞くことができた。



感想

レクリエーションスポーツとしての性格を強めたことで、スタッフと選手の関わりが大幅に増え、全体的に楽しい雰囲気の中で競技を進めることができた。やはり、スタッフが率先して競技を楽しむことで、選手が楽しく且つ積極的に競技に取り組むことのできる雰囲気づくりを行うことが大切だと改めて感じた。また、選手が楽しそうに活動する様子を保護者が参観したことで、選手の継続した競技への参加、他生徒への周知と競技人口の増加が期待される。今後も、選手が楽しく、継続して競技に取り組むことができるように、競技内容の工夫や支援体制の改善を繰り返し行っていきたい。加えて、今回の取り組みの中で、体調不良者や怪我人が出なかったことも成果の一つであると考えている。継続していきたい。

みんながアスリート 実施報告書

- 1 競技名 ソフトボール競技
- 2 開催期日 平成30年8月12日（日曜日）
- 3 開催場所 木の花ドーム
- 4 参加選手数 6名（うち2名は欠席）
競技専門部4名 ボランティア1名
協力チーム 木花中学校野球部
- 5 活動報告

- 1 開会行事
- 2 準備運動（ランニング、ストレッチ、体操、動きづくり、キャッチボール）
- 3 守備練習（クイックスロー、グループ別捕球練習）
- 4 ピッチング練習（ウインドミル練習）
- 5 バッティング練習（ティーバッティング）
- 6 ゲーム（2イニング試合）
- 7 整理運動（体操、ストレッチ）
- 8 閉会式



感想

競技開始前の雨のため晴天時計画で使用予定であった運動広場 C が使用できる状況ではなく、雨天時計画の木の花ドームで実施した。FD 競技、サッカー競技と場所について事前に打ち合わせをしていたので、スムーズに実施することができた。場所の変更に参加者が対応できるか不安があったが、運営の先生方が駐車場に立ってくださり、木の花ドームに集合することができていた。本当にありがとうございました。

参加者が4名と少なかったが、木花中学校野球部のおかげで、実態に応じた活動やゲームができた。参加者は捕球やバッティング等、短い活動時間の中でも上達が見られ、ゲームではヒットや捕球等その活動の成果が見られ何度も笑顔が見られた。

ドームで実施できたことで、熱中症もなく、大きな怪我もなく安全に実施することができた。木花中野球部、運営の先生方、FD 競技、サッカー競技の先生方に感謝したい。